



新潟大学附属長岡中学校

令和6年1月30日

# 附中だより

第10号

教育目標「知性と品位をもち、社会を興す人となろう」

## 抱負を語る会 校長講話

附属長岡中学校 校長 松本 浩嗣

2024年、令和6年が始まりました。新しい年が始まった1月1日に能登半島地震が起こりました。現在もすべての被害状況がわからない深刻な状況です。

新潟県でも、大きな揺れを感じましたし、大きな被害もありました。そして昨日も大きな揺れを感じる地震がありました。さらには連日の地震に関する報道で心を痛めている人も多いと思います。

みなさんも地震で怖い思いをした人が多いと思います。今も怖かったことを思い出し、不安に思っている人もいます。誰かに話したり相談したりすることで、落ち着くことがあります。冬休み前の成果を語る会でも話をしましたが、困ったことや悩みや心配なことがあるときは、身近な人やこれまでプリント等で紹介されているところ等に、相談したり助けを求めたりしてください。また、これから教育相談もありますので、遠慮せずに担任の先生に相談してください。

そんな話の後に心配をさせて申し訳ありませんが、地震はいつ起こるかわかりません。どう行動すれば良いか、心づもりはしておきましょう。以前行ったシェイクアウト訓練も思い出してください。

1年のスタートではありますが、学校の1年間の年度でいうと、令和5年度の締めくくりの3ヶ月が始まりました。先ほどは各学年の代表のみなさんが、これからの目標やそれに向けてがんばることについて話してくれました。素晴らしい発表でした。

さて、みなさんは新年のスタートに、どんな目標を立てていますか。またはこれから立てますか。

3年生のみなさんはいよいよ卒業後の進路に向かっていく時期になりました。進路に向けては、「瑞(みずき)学年」118人が力を合わせる団体戦です。集団の力は大きいです。支え合い励まし合い、協力し合いながら、学級や学年がよい雰囲気の中で一人一人の進路実現に向かっていけるようにしてください。

2年生のみなさんは、3年生から附属長岡中の伝統を引き継いで、最高学年となる時期が近づいています。そのために「碧(あおい)学年」としてどういう姿を目指すのか、全員で共有してそれに向けてがんばってください。

1年生のみなさん、中学校に入学してこれまではじめてのことや慣れないことが多い中、みんなで協力してよくここまでがんばってくれました。みんなで決めた「翠(みどり)学年」としての思いや願いをしっかりと意識して、それに向かっていってください。

今日から始まる第IV教育期のキーワードは「感謝・発展」です。感謝する心を忘れずに、目標に向けて努力した成果を実らせ、次のステップに発展させていきましょう。

### 第Ⅲ教育期の「教育活動評価」について

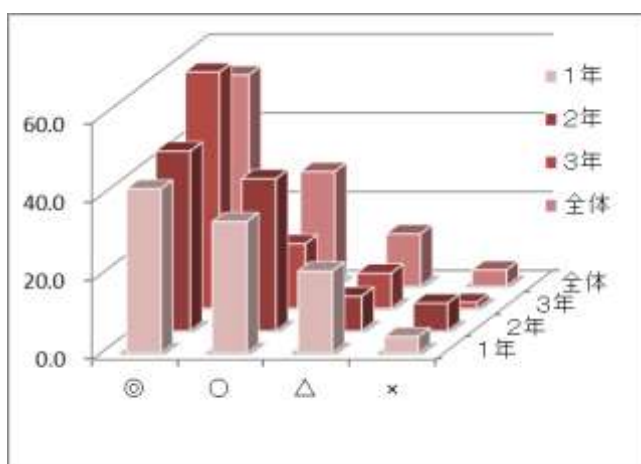
12月に実施したアンケート結果についてお知らせします。Ⅰ・Ⅱ期からの変容について要因を明らかにし、Ⅳ期及び次年度の指導に生かしていきます。

#### 【生徒アンケートより】

項目	肯定的評価の割合	
	Ⅰ・Ⅱ期(7月まで)	Ⅱ(8月から)・Ⅲ期
授業では「なぜだろう」と疑問をもち、課題を見つけて取り組んでいる。	93.6%	95.7%
授業を通して、自分が成長していることを実感している。	92.3%	92.7%
進路実現の目標をもち、家庭学習の時間を確保している。	83.6%	82.7%
仲間とかかわり、自分の意見を交流させることで自分を高めている。	95%	95.4%
活動や体験から、感動したり、自分の心の成長につなげたりしている。	93.6%	92.4%
友達の良さを認め、協力して活動している。	96.3%	97.3%
友達に対して、思いやりの心をもち、優しく接している。	96.6%	96%
人の役に立つ人間になりたいと考えている。	95.6%	93.6%
学用品等、身の回りの管理ができ、公共物を大切に扱っている。	94.3%	93.6%
学校や社会のきまり、マナーを守って生活している。	97%	96%
健康に気を配り、体調の維持に努めている。	87.3%	88.1%
授業、部活動、校外活動等で体力の向上に努めている。	82.3%	83%
自分にはよいところがあると思う。	80%	80.5%
学習・生活、部活動等の目標を立て、粘り強く取り組んでいる。	92.3%	92.7%

#### 【保護者アンケートより】

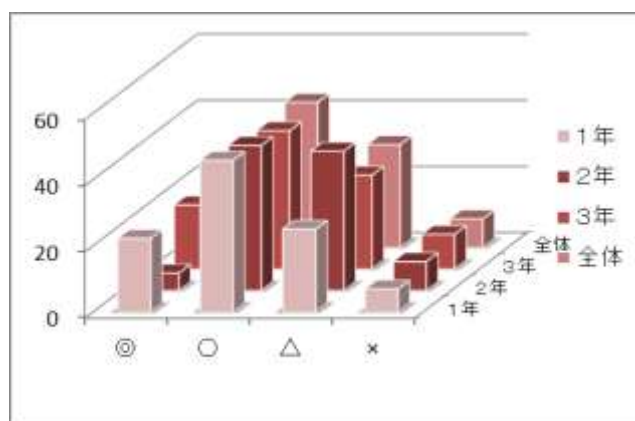
##### 1 基本的な学習態度や学習習慣を身に付けている。



肯定的評価 83% (Ⅰ・Ⅱ期比 +3%)

学年が上がるにつれ、家庭学習が充実している様子がうかがえます。1年生のキャリア教育を年明けから進め、目標をもって学習に取り組んでいけるよう支援しています。

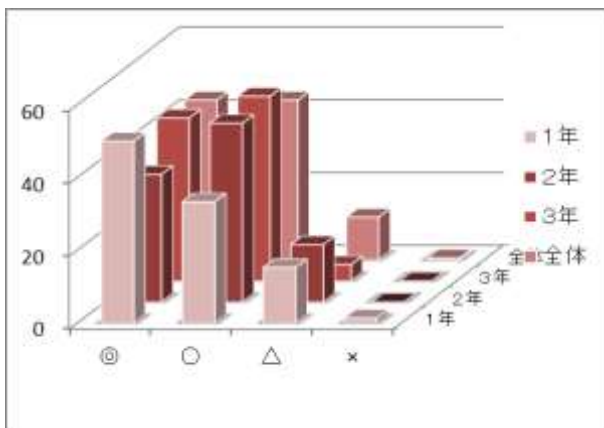
##### 3 「そうせい」で学んだ事柄について、家庭でも追求したり、話題にしたりしている。



肯定的評価 60% (Ⅰ・Ⅱ期比 +15%)

3年生は個人探究学習、2年生は長岡市の課題への提言作成、1年生はすずらん通り商店街をフィールドとした地域おこし学習と、より実践的な取組を進めています。

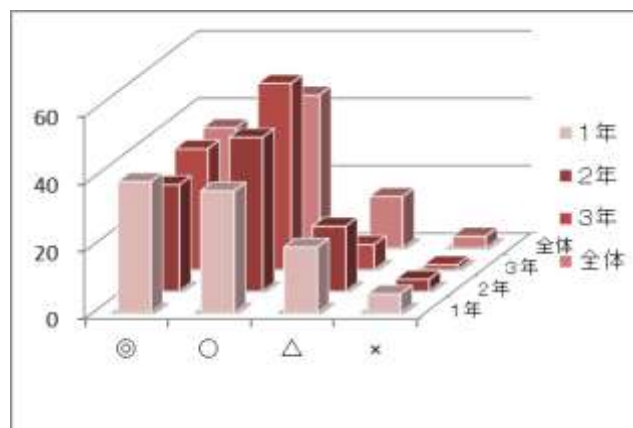
5 「自分にはよいところがある」といった自尊感情をもって生活している。



肯定的評価 88% (I・II期比 +5%)

生徒の自己評価に大きな変化は見られません(生徒アンケート結果参照)が、行事や授業の振り返りなどからは、日々の協働的な学びや音楽発表会への取組等を通して、自分の良さを感じている生徒が多く見られます。

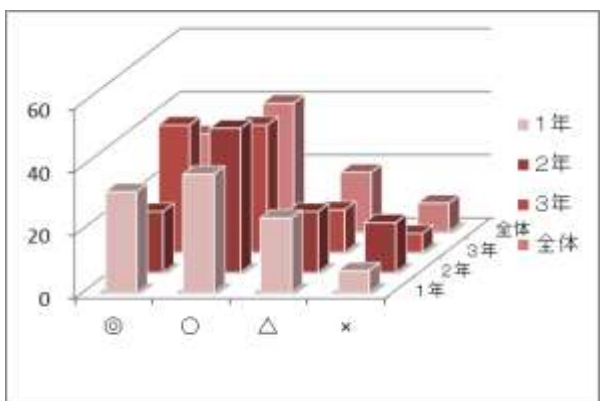
6 生活習慣の改善を図り、健やかな生活を送っている。



肯定的評価 81% (I・II期比 +1%)

前回同様、携帯端末の使い方によって生活習慣が乱れることを懸念する保護者が多く見られます。

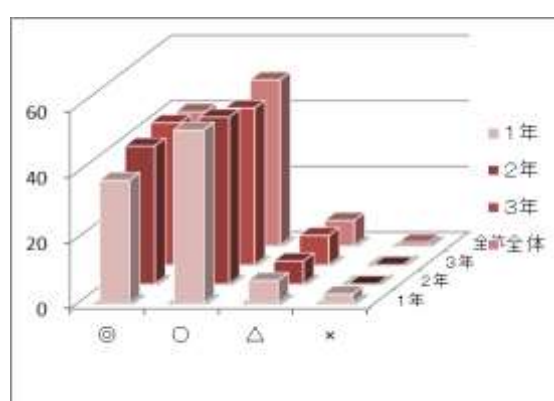
7 パソコンや携帯電話、スマートフォン等の使い方やインターネットの利用について、家庭での約束をきちんと守っている。



肯定的評価 72% (I・II期比 +7%)

改善が見られるとする家庭がある一方で、SNSの使い方について変わらず課題を感じている保護者も多く見られます。学校でも「元気アップ週間」で生徒のSNS利用状況を把握し、生徒に指導するとともに、学年PTAや保健だよりを通じて保護者に情報提供をしてきました。

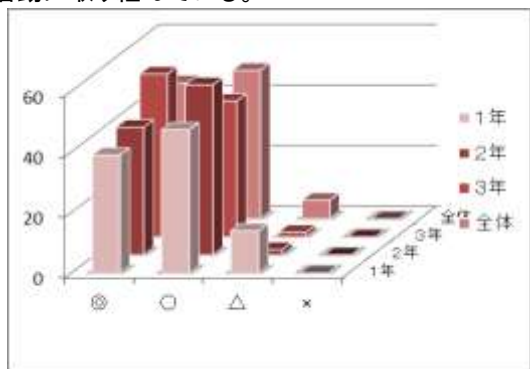
8 学校は教育方針や学校経営方針、学校の様子を保護者会や学校だより等で積極的に情報公開している。



肯定的評価 92% (I・II期比 +3%)

各たよりから学校の様子がよく分かるという声もある一方で、子供がたよりなどを出さないために情報が入ってこないという声もありました。

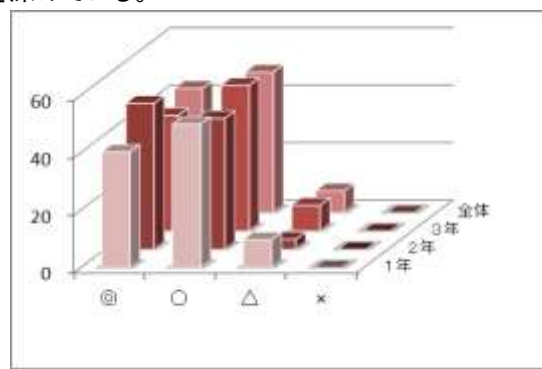
9 学校全体の雰囲気がよく、生徒が生き生きと学習や諸活動に取り組んでいる。



肯定的評価 94% (I・II期比 +-0%)

音楽発表会や生徒会役員選挙などで、意欲的に取り組む生徒の姿が多く見られました。

10 職員は学習指導や生徒指導を通して、生徒と関わりを深めている。



肯定的評価 92% (I・II期比 +4%)

定期的な教育相談だけでなく、チャンス相談を適宜行ってきました。今後も各種たよりや学年PTAなどを通して、こまめに生徒の様子を伝えていきます。

## 【保護者アンケート文章記述より】

質問・要望	回答
学校だより等が手元までこないで、内容が全く伝わってこない。アプリでの配信を希望。	学校だより、学年だよりを C4th で配信していきます。
GIGA スクール端末を使っている時間が少ないように感じる。情報リテラシーを伸ばすようなアプローチも必要だと思う。	授業内容によって必ずしも GIGA 端末を毎時間使用するわけではありませんが、今後も活用の方法を探り、より先進的な取組を進めていく予定です。
朝読書を増やして欲しい。学年を超えた交流、食事マナー指導の面からも、食堂での給食を再開して欲しい。	読書の時間はなるべく確保していきます。食堂での給食について、今年度中に試行を行い、来年度実施するかどうかを検討していきます。
受験に向け、生徒が教師に相談したり、アドバイスをもらえたりする場が持てたら嬉しい。	1・2年生も進路学習を進め、その一環として進路実現に向けたアドバイス等を行っていきます。
知性と品位、附属生の誇りが、名ばかりになってしまわないよう、生徒たちを導き、指導していただきたい。	知性と品位とは具体的にどのような姿を指すのか、機会をとらえて生徒に考えさせるとともに、そのような姿を発揮する機会を多く設定し価値付けていきます。
部活動(クラブ活動)について、先生や保護者会長により対応が違うので混乱する。休みの連絡方法や引率計画の配布期限を統一して欲しい。	部活動(クラブ活動)によって実態が異なるため、一律の対応は難しいですが、連絡方法の明確化や早めの計画配布を心掛けます。
スマホを正しく使用できない生徒には学校への持ち込みを禁止するなどの対応を取ってほしい。	持ち込み許可書にあるように、違反行為があった場合は持ち込み許可を取り消す場合があります。
重めの宿題を急に出されると、子供の学習計画が狂ってしまう。	宿題の容量や期限など、無理のないよう配慮します。
生徒との関わり方が教師によってかなり異なり、粗暴な言葉遣いなど生徒への接し方が望ましくない教師もいる。	教育者として生徒とどのように接するべきか、研修等を通じて自覚を高めていきます。ふさわしくない言動が見られた場合は、管理職から指導をいたします。

### ★そのほかにもこんな声をいただきました。

- ・ディベートや講演会など、レベルの高い経験をさせてもらえるのでありがたい。
- ・あまり話せていなかった方々ともコミュニケーションが取れるようになっていったように感じる。
- ・目的を持った課外活動がたくさんあってよい。
- ・合唱コンクールでの各々クラス発表に感動した。達成感溢れる姿を感じた。
- ・子どもが担任の先生を信頼しているということ、普段話をしていてとても感じる。
- ・専門性を活かした学習指導により、レベルの高い教育を受けることができていると、子供の様子から感じている。
- ・生徒指導に関わる事柄など、いつも迅速に丁寧に対応いただいている。
- ・学友会選挙など学校行事の様子を読ませていただくと、一生懸命取り組んでいるのがよく伝わる。
- ・合唱コンクールでは各クラスの個性が光って、とても楽しいものだった。学年が上がるたびに声量も上がり、最高学年の保護者として誇らしかった。

### 各種大会・コンクール結果について

種目・大会名	結果
第54回 新潟県中学校総合体育大会 冬季大会	女子3kmフリー 1位 2年生 (全国大会出場)
第67回 新潟県中学校スキー大会	女子3kmクラシカル 4位 2年生 (全国大会出場)
令和5年度 新潟県書初め大会	県知事賞 3年生

新潟大学附属長岡中学校 〒940-8530 長岡市学校町1-1-1

Tel 0258-32-4190 Fax 0258-32-6340

Email kobai@nagaoka.ed.niigata-u.ac.jp ホ-ムペ-ジ http://www.nagaoka.ed.jp/